



# てき丸君News 第30号

発行：公益社団法人全国産業廃棄物連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号

TEL 03-3224-0811 FAX 03-3224-0820

<http://www.zensanpairen.or.jp>

## 委員会・部会便り

### ●建設廃棄物部会 再生砕石分科会●

平成28年度第3回再生砕石分科会を8月9日に開催しました。

議題は「再生砕石の利用拡大に向けて」でした。再生砕石の利用促進の具体的な取り組みについて整理した資料をもとに、意見交換が行われました。次回分科会は11月2日に開催予定です。（調査部・戒能）

### ●法制度対策委員会●

平成28年度第1回法制度対策委員会を8月17日に開催しました。

今回の委員会では、廃棄物処理法の見直しを検討している中央環境審議会廃棄物処理制度専門委員会（委員として永井法制度対策委員長が参加）の審議経過を報告したほか、再生砕石の利用促進の取り組みや「産業廃棄物処理業（廃棄食品 堆肥化・飼料化）実地確認チェックリスト」の策定、産業廃棄物処理業の業法を含めた振興策の検討に関するタスクフォースの活動等の状況について報告・説明し、意見交換等を行いました。（総務部・古川）

## 官公庁関係ニュース

### ●中央環境審議会廃棄物処理制度専門委員会（第5回）●

廃棄物処理法の見直しを審議する中央環境審議会廃棄物処理制度専門委員会の第5回目の会議が、9月1日に東京都千代田区の手町サンスカイルームで開催されました。今回の委員会では、前回に続いて「廃棄物処理政策における論点整理（案）」が検討されたほか、この「論点整理（案）」の内容を具体的な課題に整理した「廃棄物処理制度における論点の検討 その1」が環境省より提示されました。

「論点の検討 その1」は、①廃棄物の不適正な取扱いの未然防止策の強化、②廃棄物の不適正な取扱いに対する対応の強化、③廃棄物処理における有害物質管理の在り方、④廃棄物の適正処理の更なる推進に関するその他の論点、の4項目の課題を取り上げたものです。

委員会委員である当連合会の永井副会長（法制度対策委員長）が、廃棄物処理法等の見直しに関する連合会意見書の要望事項に基づき、「論点整理（案）」及び「論点の検討 その1」に対する意見を述べました。第5回委員会の資料については下記をご覧ください。（総務部・古川）

<http://www.env.go.jp/press/102899.html>

## セミナー・イベント

### ●OECC「水銀に関する水俣条約と我が国の国際貢献」をテーマにセミナー●

一般社団法人海外環境協力センターは、第34回OECC海外環境協力セミナー「水銀に関する水俣条約と我が国の貢献」を、10月26日に東京都千代田区のエッサム神田ホール1号館で開催します。

我が国は本年2月に「水銀に関する水俣条約」を締結して水銀対策を進めているところですが、本セミナーは国内対策の最新状況を紹介するとともに、今後の開発途上国における水銀対策の支援の促進を目的に開催されます。詳細は下記をご覧ください。

[http://www.oecc.or.jp/pdf/seminar/OECCseminar\\_vol34.pdf](http://www.oecc.or.jp/pdf/seminar/OECCseminar_vol34.pdf)

## 平成28年度 産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナーのお知らせ

当連合会では平成28年度「産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナー」を下記の要領で開催いたします。

受講希望の方は、当連合会HP、または参加申込用紙に必要事項をご記入の上、お申込頂きますようお願い致します

### <日程>

#### ◎営業コース

開催地	開催日	会場名	定員(人)
大阪	平成28年 9月27日～28日	大阪商工会議所	各会場 30
愛知	平成28年 11月1日～2日	吹上ホール	
東京	平成28年 11月8日～9日	連合会会議室	

#### ◎現業管理コース

開催地	開催日	会場名	定員(人)
大阪	平成28年 10月18日～19日	大阪商工会議所	各会場 30
愛知	平成28年 11月29日～30日	吹上ホール	

※1日目9:45～18:30、2日目9:30～16:30までの予定です。

### <カリキュラム>

	営業コース	現業管理コース
講義	<ul style="list-style-type: none"> <li>業界をとりまく最新動向（仮題）</li> <li>産廃処理事業の経営戦略と社員への期待（仮題）</li> <li>営業社員の基本的役割</li> <li>マーケティングの基本</li> <li>プレゼンテーションの基本</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業界をとりまく最新動向（仮題）</li> <li>産廃処理事業の経営戦略と社員への期待（仮題）</li> <li>操業管理、設備保全、原価管理</li> <li>プレゼンテーションについて</li> <li>安全衛生管理概論</li> </ul>
グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社紹介</li> <li>顧客情報管理シートの作成</li> <li>ケーススタディ、グループワーク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社紹介</li> <li>安全風土づくりの研究</li> <li>ケーススタディ、グループワーク</li> </ul>

※すべての科目を受講し、研修会を修了された方には、修了証を交付いたします。  
 ※本セミナー（現業管理コースのみ）は、継続学習制度（CPDS）に認定されております。

#### 【受講申込・問合せ先】

（公社）全国産業廃棄物連合会HP（<http://www.zensanpairen.or.jp>）をご覧頂くか、事業部／能力アップセミナー担当・横山（TEL 03-3224-0811）までご連絡下さい。

## 平成28年度産業廃棄物処理実務者研修会のお知らせ

平成28年度におきましても、産業廃棄物処理実務者研修会を開催します。日程が決まりましたので、お知らせします。受講されたい方は、全産廃連HPから受講申込をされるか、あるいは受講申込書を入手の上、申込手續をしてください。

### <日程>

	開催地	開催期日	会場名	定員(人)
1	大分県	平成28年 9月14日（水）	大分商工会議所	150
2	三重県	平成28年 10月6日（木）	四日市商工会議所	150
3	佐賀県	平成28年 10月25日（火）	マリトピア	150
4	群馬県	平成28年 11月8日（火）	群馬建設会館	150
5	沖縄県	平成28年 11月18日（金）	カルチャーリゾートフェストーネ	150
6	滋賀県	平成29年 1月17日（火）	ピアザ淡海	150
7	東京都	平成29年 2月24日（金）	ベルサール西新宿	150

### <カリキュラム>

10:00                                        12:00    12:50                                        14:30                                        16:00                                        16:30

産業廃棄物処理の基礎	昼休み	産業廃棄物の委託 処理と委託契約	産業廃棄物管 理票・帳簿	質疑応答・ 修了証の交付
------------	-----	---------------------	-----------------	-----------------

すべての科目を受講し、研修会を修了された方には、修了証を交付いたします。

### <受講申込・問合せ先>

受講を希望される方は、（公社）全国産業廃棄物連合会のHP（<http://www.zensanpairen.or.jp>）からのインターネット申込み、又はお問合せ先にご連絡下さい。

### <問合せ先>

（公社）全国産業廃棄物連合会事業部  
TEL 03-3224-0811 FAX 03-3224-0820

※本研修会は、継続学習制度（CPDS）の講習会（一般社団法人全国土木施工管理技士連合会）に認定されております。

# 産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナー 出前研修会のご案内

当連合会では、全国主要都市で開催している「産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナー」をベースに、ご要望に応じてカリキュラム等をアレンジし、講師派遣やテキストの提供をいたします。ご希望の方は、下記までご連絡下さい。



## お問い合わせ先

(公社) 全国産業廃棄物連合会 事業部・能力アップセミナー担当  
TEL: 03-3224-0811 (9時~17時) FAX: 03-3224-0810

## 実施要件

- ・受講者は1会場あたり30名までとします。
- ・プロジェクターが使用できる会場をご準備下さい。
- ※カリキュラム構成や講義時間、必要な費用等は、個別にご相談させていただきます。

## セミナー概要

### 目的

営業コース：営業活動の基本となる“市場と顧客”を分析し、顧客の要求を理解し、的確な提案が行える能力を養成します。  
 現業管理コース：柔軟かつ迅速な操業を実現するために、作業管理、コミュニケーション、安全管理等の側面において必要とされるポイントへの理解を深め、実務への応用を図る能力を養成します。

### 受講対象者

産業廃棄物処理の現場に携わり、業界の様子をひと通り理解している従業員（3～5年程度以上の業務経験）の更なるステップアップを目指す方を対象としております。

### 主な研修内容

	営業コース	現業管理コース
講義	<ul style="list-style-type: none"> <li>・営業社員の基本的役割</li> <li>・マーケティングの基本</li> <li>・プレゼンテーションの基本</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・操業管理、設備保全、原価管理</li> <li>・安全衛生管理</li> </ul>
グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社紹介</li> <li>・顧客情報管理シートの作成</li> <li>・ケーススタディ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社紹介</li> <li>・安全風土づくりの研究</li> <li>・ケーススタディ</li> </ul>

### 特長

- ・「講義」と受講者が中心となっていく「グループワーク」で構成しています。
- ・講師は、豊富な経験と現場を知るエキスパートを厳選しています。

●INDUST 9月号特集「サンパイマンの人材育成 “戦略”」●

産業廃棄物処理に優れた企業・人材に向けられる視線が熱くなっております。地域に根ざした処理業者は産業活動のインフラとして、地域雇用の受け皿として、もはや欠かすことのできない役割を持っています。

資源量の潜在的な減少や資源価格の高騰は産業界が循環資源の利活用へと展開する力となっており、リサイクルや再資源化の専門職でもある処理業者への求心力ともなっています。国際的には、循環経済の構築や資源効率性の向上がさげばれ、多くのアジア諸国ではさらなる廃棄物処理の高度化・適正化に向けた取り組みが加速。日本の産廃処理の人材に大きな役割が期待されています。

ではいかに、大きな可能性を秘めた産廃処理業従事者の一人ひとりを効率的なカリキュラムで育て、能力と誇り、報酬を与え、ステップアップさせていくべきでしょうか。生産年齢人口が減少し、どの業界も人手不足に苦しむ中、サンパイマンの一人ひとりが夢と希望を持ち、処理業界に臨むような魅力的なキャリアパスとはどのようなものでしょうか。今号では、サンパイマンの人材育成 “戦略” を特集します。

(事業部・東方)

- 主な行事予定 - (9月13日～10月25日)

【9月】

- 13日 第1回中間処理部会運営委員会
- 14日 産業廃棄物処理実務者研修会(大分)
- 27～28日 能力アップセミナー営業コース(大阪)
- 29日 第1回人材育成方策調査検討会

【10月】

- 3日 第6回青年部協議会幹事会

- 4日 第3回タスクフォース2会合
- 6日 産業廃棄物処理実務者研修会(三重)
- 11日 第2回処分場早期安定化分科会
- 12日 第31回理事会
- 13日 第1回建設汚泥分科会

- 18～19日 能力アップセミナー現業コース(大阪)
- 21日 正会員事業研修
- 25日 産業廃棄物処理実務者研修会(佐賀)

